

○ 外国語科 中学校第3学年 ②

「インタビューしよう！」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点		
			関意態	表現	理解・言文
(2) ①	<p>与えられた場面や状況（インタビュー）の中で、前後の文脈から文の形式や動詞の形（時制）を適切に判断し、否定文や疑問文をコミュニケーションの中で正しく使いながら、対話文を完成させることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在完了形「継続」の疑問文</li> <li>・ 現在完了形「経験」の疑問文及び否定文</li> </ul>	<p>「書くこと」の言語活動（イ） 「語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。」</p> <p>「読むこと」の言語活動（ウ） 「物語や説明文などのあらすじや大切な部分を読み取ること。」</p>		○ ○	
(2) ②	<p>自分自身が将来何になりたいのかについて、正しい語順や語法を用いて文を構成することができる。</p> <p>また、つなぎ言葉などを適切に用いて文と文のつながりを工夫することや、because や if などの従属接続詞を用いた文の構造に注意を払ったりして、前文の内容を更に深めるなど、まとまりのある英文を書くことができる。</p>	<p>「書くこと」の言語活動（エ） 「身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。」</p> <p>「書くこと」の言語活動（オ） 「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。」</p>	○ ○		○

